

未来を支える地元高校生が地域の課題取材します ～中村高校探究道の活動～

中村高校の生徒6人が「探究道」の活動として、9月24日(火)13時30分頃、中村河川国道事務所に取材に来ます。

中村河川国道事務所では、幡多地域(一部高幡地域を含む)における河川及び道路事業の目的や事業効果などを説明する予定です。

<参考>中村高校探究道とは

- 中村高校では「自ら、課題を見つけ、情報を得ながら、考える」力をつけていきます。その柱となっている学習の一つが「探究」です。
- 中村高校探究道は、自分で考え、行動できる若者が育つための、地域が一体になった学習プロセス(探究道)を目指しています。
- 探究道の基礎トレーニングとして、地域(学校外)のリアル情報(教科書やネットではない情報)を、足を使って収集し、取材で得た情報をまとめ、その情報をもとに、地域や課題について生徒が考えます。
 - * 一般論でなく、取材内容から論理的に考えられているかを重視しています。
 - * 生徒が自ら取材対象に出向き取材するというリアルなコミュニケーションを重視しています。

※ 取材を希望される報道機関の方は令和6年9月20日(金)15時までに取材申込書(別紙)に記入の上、FAXまたはメールにて申し込みをお願いします。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト

【No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争強化プロジェクト】の取組に該当します。

(問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 電話：0880-34-7301 (代表)

◎副 所 長 (事 務) : 長谷川 夏哉 (内線:202)

(中村高校探究道に関する問い合わせ先)

高知県立中村高等学校 電話:0880-34-2141(代表)

◎教 諭 : 永野 歩

中村高校探究道にサポートをお願いします。



探究の基礎トシ

(高1)

個人の課題探究

(高2)

進路課題探究

進路実現 (高3)



中村高校では「自ら、課題を見つけ、情報を得ながら、考える」力をつけていきます。その柱となっている学習の一つが「探究」です。

中村高校探究道は、
自分で考え、行動できる若者が育つための、
地域が一体になった学習プロセス(探究道)を目指しています。

今回は、特に高1生の探究学習(取材活動)にご協力いただきたいと思います。

高1:探究道の基礎トレーニング①

地域(学校外)のリアル情報(教科書やネットではない情報)を、足を使って収集する(皆様を取材先と考えています。) *オンラインでなく実際に動く経験を重視しています。

高1:探究道の基礎トレーニング②

取材で得た情報をまとめ、その情報をもとに、地域や課題について考える。 *一般論でなく、取材内容から論理的に考えられているかを重視しています。

隠れたねらい①

地域の課題に必ず全員が触れる(地域の課題を知ること、地域について考える)

隠れたねらい②

班を超えて取材内容を共有し、地域についての認識の幅を広げる。(地域を広く知る)

隠れたねらい③

地域の課題に触れ、個人の課題探究(高2)のテーマ設定の手掛かりとする。(自分の道を考える)

依頼内容 ~取材スケジュールと取材内容~

学校からの
依頼(4~6月)

生徒による取
材計画づくり

生徒による取材の願
いと日程調整(電話)
(8月下旬-9月上旬)

生徒による取材
(8月下旬-9下
旬の期間内で1-2回)

- ・取材にうかがう生徒は、高1生3~4人(1班)です。
- ・取り組まれている事業内容や課題(特に地域に関わる)について、取材させていただきます。
- ・生徒は事前学習(短期)をしますが、詳しい下調べはできていません。前もつての疑問や質問があるのではなく、事業所様から事業内容や課題を聞き取ってから、課題を考える手順になっています。
- ・取材時間は、事業所様のご都合にお任せしています。

※必要事項をご記入のうえ、9月20日15時までに、FAXまたはメールにてお申し込みください。

取材申込書

中村河川国道事務所 総務課 宛
メールアドレス：skr-nakama30@mlit.go.jp
FAX番号：0880-34-7336

中村高校生事業概要取材	
貴社名	
ご担当者氏名	氏名 所属部署名等
ご連絡先	電話番号 FAX番号 E-mail
取材者人数	人
車両ナンバー	

<留意事項>

取材にあたっては、参加者の妨げにならないようご協力願います。

【問い合わせ先】

国土交通省四国地方整備局中村河川国道事務所 総務課

TEL 0880-34-7301（代表）

※送付状は不要ですので、本紙のみをそのまま送付下さい。